

言語や文化についての知識・理解

プロトタイプ A-1

単元・パート：

BOOK 1 , LESSON 7

評価の観点（技能）：

言語や文化についての知識・理解

言語についての知識 文法

評価規準：

助動詞 can に関する知識を身に付けている。

評価方法：

【ペーパーテスト】p.80 , p.82 , GET の POINT 「肯定文」「疑問文・応答文」「否定文」についての知識を身に付けているかを評価する。

評価基準：A・B・C の 3 段階

A：8 割以上（5 問中，4 問以上）が正解

B：6 割以上（5 問中，3 問以上）が正解

C：正解が 6 割に満たない（2 問以下）

留意点

この評価は，2 択を基本としたペーパーテストなので，B の基準を 6 割以上とした。

評価課題：

次のカッコ内の語のうち，適切なものを選びなさい。

- (1) Ken can (play, plays) tennis very well.
- (2) Koji (swim, swims) 500 meters every day.
- (3) Yuri can (play, plays) the piano.
- (4) Kumi (live, lives) in Tokyo.
- (5) Yang can (draw, draws) pictures very well.

解答：

- (1) play (2) swims (3) play (4) lives (5) draw

評価課題：

日本語の内容となるように，次の英文の適当な位置に can を入れて，英文を完成させなさい。

- (1) ラージはカバディをすることができます。 Raj play kabaddi .
- (2) 健はカバディをすることができますか。 Ken play kabaddi ?
- (3) 私は野球ができます。 I play baseball .
- (4) ポールは野球ができますか。 Paul play baseball ?

解答：

- (1) Raj can play kabaddi.
- (2) Can Ken play kabaddi?
- (3) I can play baseball.
- (4) Can Paul play baseball?

評価課題：

次のカッコ内の語のうち，適切なものを選びなさい。

- (1) Penguins (can, cannot) run very fast.
- (2) Kangaroos (can, cannot) jump well.
- (3) Koala (can, cannot) fly in the sky.
- (4) Monkeys (can, cannot) climb tress.
- (5) Penguins (can, cannot) swim in the sea.

解答：

- (1) cannot (2) can (3) cannot (4) can (5)can

言語や文化についての知識・理解

プロトタイプ A-2

単元・パート：

BOOK 1 , LESSON 7

評価の観点（技能）：

言語や文化についての知識・理解

言語についての知識 語彙

評価規準：

LESSON 7 で学習した単語の知識を身に付けている。

評価方法：

【ペーパーテスト】p.81 , p.83 , GET の Word Corner の動詞の知識を身に付けているかを評価する。

評価基準：A・B・C の 3 段階

A：8 割以上（10 問中，8 問以上）が正解

B：5 割以上（10 問中，5 問以上）が正解

C：正解が 5 割に満たない（4 問以下）

評価課題：

絵の内容に合うように，カッコ内に適切な動詞を書き入れなさい。

- | | |
|--|---------------------------|
| (1) I () the piano. | (女性がピアノをひいている絵) |
| (2) I () curry on Sundays. | (男性がカレーを作っている絵) |
| (3) I () a computer for my work. | (女性がパソコンを使っている絵) |
| (4) I () basketball with my friends. | (数人の男の子がバスケットボールをしている絵) |
| (5) I () 300 meters every day. | (女性が泳いでいる絵) |
| (6) Birds can () in the sky. | (数匹の鳥が空を飛んでいる絵) |
| (7) Monkeys can () trees well. | (猿が木に登っている絵) |
| (8) Kangaroos can () well. | (カンガルーがジャンプしている絵) |
| (9) Cheetahs can () fast. | (チーターが走っている絵) |
| (10) My dog can () a ball. | (犬がジャンプしてボールをキャッチしている絵) |

解答：

- (1) play (2) cook (3) use (4) play (5) swim (6) fly (7) climb
(8) jump (9) run (10) catch

留意点：

ここでは，つづりを正確に書けているかを個々の単語の採点基準とする。この問題では，3 単現の s などの文法知識が関わらないように，主語は I が複数名詞となっている。

言語や文化についての知識・理解

プロトタイプ A-3

単元・パート：

BOOK 1, LESSON 7

評価の観点（技能）：

言語や文化についての知識・理解

言語についての知識 音声

評価規準：

LESSON 7 で学習した発音の技能（[w]の発音）を身に付けている。

評価方法：

【発音の実技テスト】p.89, SOUNDS で学習した発音の技能を身に付けているかを評価する。

ここでは、実際に当該の発音ができるかどうかを見る直接テストを行う。

留意点

テストでは、生徒を一人ずつ呼び出してテストしてもよいし、何らかの音声の記録媒体（IC レコーダーや MD、テープなど）で録音したものを提出させてもよい。

評価基準：A・B・C の 3 段階

評価対象は、語頭の[w]の発音において、十分な円唇化がなされているかどうかなので、その観点から発音を採点して、その結果を以下の評価基準で判断する。

A：8 割以上（10 問中、8 問以上）が正解

B：5 割以上（10 問中、5 問以上）が正解

C：正解が 5 割に満たない（4 問以下）

留意点

テストイング・ポイントは、語頭の[w]の円唇化なので、それ以外の発音は評価対象外とする。

評価課題：

次の単語を声に出して読みなさい。

wait week wash wellword

評価規準：

LESSON 7 で学習した発音の技能（上昇・下降イントネーションの聞き分け）を身に付けている。

評価方法：

【英文の聞き取りテスト】p.89, SOUNDS で学習した発音の技能を身に付けているかを評価する。

ここでは、テストング・ポイントは、文末の上昇・下降イントネーションなので、その聞き分けができるかどうかを見るテストを行う。

留意点

ここは、指導目標と合うように、評価方法はペーパーテストによらず、実際に音声を聞き分けるテストとした。また他にも、実際に音声を発音するテストを行うことも考えられる。

評価基準：A・B・C の 3 段階

A：8 割以上（10 問中、8 問以上）が正解

B：5 割以上（10 問中、5 問以上）が正解

C：正解が 5 割に満たない（4 問以下）

評価課題：

これから英文を 5 つ聞きます。文の終わりを上げて読んでいる場合には ，下げて読んでいる場合には を書きなさい。

評価課題のスク립ト：

- (1) Are you hungry?（上昇イントネーションで読む）
- (2) You can do it.（下降イントネーションで読む）
- (3) What time is it?（下降イントネーションで読む）
- (4) Please call me Dave.（下降イントネーションで読む）
- (5) Does she play the bagpipes?（上昇イントネーションで読む）

解答：

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
|-----|-----|-----|-----|-----|

言語や文化についての知識・理解

プロトタイプ A-4

単元・パート：

BOOK 1 , LESSON 8

評価の観点（技能）：

言語や文化についての知識・理解

《文化についての知識》

評価規準：

英語の電子メールの書き方について理解している。

評価方法：

【ペーパーテスト】件名，宛名，本文，差出人の必要情報を盛り込むという，電子メールのフォーマットに関する知識を身に付けているかどうかを評価する。

留意点

ここで評価対象とする「文化についての理解」は，コミュニケーションを円滑にするための背景的知识としての文化理解であり，この知識を持っていることにより，コミュニケーションにおいて生じやすい誤解などを最小限におさえることができる点，つまり，この知識を身につけることでコミュニケーション能力が高まるという点に留意する。

評価基準：A・B・Cの3段階

- A： ～ のうち，3つの条件を全て満たしている。
- B： ～ のうち，2つの条件を満たしている。
- C： ～ のうち，条件を1つだけ満たしている，または全く満たしていない。

評価課題：

次の ～ の条件に合うように，英語の電子メールを完成させなさい。

あなたが友人の Lisa に宛てて書いたものであることが分かるようにする。

件名は「日本での学校生活」という内容とする。

メールの本文については，次の英文をそのまま書き写す。

Here are some photos. They show my life at school.

This is my music class. I am playing the *shamisen*.

Aki is playing the *koto*. We are playing Japanese traditional music.

The class is a lot of fun.

Subject: _____

解答例：

Subject: School Life in Japan

Lisa,

Here are some photos. They show my life at school.

This is my music class. I am playing the *shamisen*.

Miki is playing the *koto*. We are playing Japanese traditional music.

The class is a lot of fun.

Taro

留意点

単元で学習した電子メールのフォーマットを理解しているかどうかを問うものであるため，件名，宛名，本文，差出人の書き方のみを評価し，英語としての正しさ等，ターゲット以外の誤りについては評価の対象としない。